

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 工業 科目 工業技術基礎

教科：工業 科目：工業技術基礎 単位数：3 単位  
 対象学年：第1学年 1組～5組  
 教科担当：（加下、清水（昭）、野村、高藤（毅）、佐藤、神崎、吉野、鈴木、清川、高橋、藤田、寺地、清水（光）、森、西田）  
 主修：加藤（悠）、堀塚、高藤、長島、菊地）  
 使用教科書：（実教 工業技術基礎）

【知識及び技能】の目標：  
 【思考力、判断力、表現力等】の目標：  
 【学びに向かう力、人間性等】の目標：  
 【思考力、判断力、表現力等】の目標：  
 【学びに向かう力、人間性等】の目標：  
 【思考力、判断力、表現力等】の目標：  
 【学びに向かう力、人間性等】の目標：

科目 工業技術基礎 の目標：  
 【知識及び技能】の目標：  
 【思考力、判断力、表現力等】の目標：  
 【学びに向かう力、人間性等】の目標：

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 レポート	評価標準	知 恵 意 識		配当 時数
				知	意	
知識の過程を通じて知識及び技術を習得する。既得の知識及び記述と関連付け活用できるようにする。他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解し、技術を習得する。	知識及び技術を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等身につける。授業で学んだ知識を用いて正確に表現することができるようになる。科学的な根拠に基づき結果を検証しながら考	【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	4
ガイダンス1	工業基礎を学ぶにあたってのガイダンス 担当者紹介 実習室紹介（ツアー）		【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】		○	3
ガイダンス2	資料配付 年間ルーレーション表 実習室配付及びタイズ確認 実習室確認（分室別） 実習室確認（分室別）		【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】		○	3
ガイダンス3	実習室サイズ確認 試験 タイピング・数値問題習		【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】		○	3
実習ルーレーション						
○実習1_住宅設計 ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用しての住宅配線、住宅設計	○住宅の配線計画 ・住宅の配線計画 ・住宅の配線計画 ・コンピュータを利用して、住宅配線計画 ・制作作品の発表会		○学習内容を関心をもつことのみならず、よりよく学びとす意欲を養う。レポートに不備がなく関係を守って提出できる。 ○知識及び技術を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身につける。 ○授業で学んだ知識を用いて正確に表現することができるようになる。科学的な根拠に基づき結果を検証しながら考			
○実習2_IG ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのIG ・制作作品の発表会	○デザインの基本 ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習3_デザイン ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのデザイン ・制作作品の発表会	○デザインの基本 ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習4_ネットワーク ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのネットワーク ・制作作品の発表会	○インターネットの仕組み ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習5_パソコン組み立て ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのパソコン組み立て ・制作作品の発表会	○パソコンの内部構成及び内部 ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習6_CAD ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのCAD ・制作作品の発表会	○CADの基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習7_電気工事①（ケーブル ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのケーブル ・制作作品の発表会	○ケーブルの基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習8_電気工事②（基本電気工 ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用しての基本電気工 ・制作作品の発表会	○基本電気工事の基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習9_電気計測（直流） ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用しての電気計測 ・制作作品の発表会	○直流電圧計、直流電流計の各 ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習10_電気計測（交流） ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用しての電気計測 ・制作作品の発表会	○交流電圧計、交流電流計の各 ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習11_マルチメディア ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのマルチメディア ・制作作品の発表会	○マルチメディアの基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習12_印刷 ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用しての印刷 ・制作作品の発表会	○印刷の基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習13_彫刻加工 ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用しての彫刻加工 ・制作作品の発表会	○彫刻加工の基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習14_レーザー加工 ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのレーザー加工 ・制作作品の発表会	○レーザー加工の基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習15_仕上げ ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用しての仕上げ ・制作作品の発表会	○仕上げの基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
学年末考査			○学習の過程を通じて知識及び技術を習得する。既得の知識及び記述と関連付け活用できるようにする。他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解し、技術を習得する。		○	3
実習ルーレーション						
○実習1_住宅設計 ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用しての住宅配線、住宅設計	○住宅の配線計画 ・住宅の配線計画 ・住宅の配線計画 ・コンピュータを利用して、住宅配線計画 ・制作作品の発表会		○学習の過程を通じて知識及び技術を習得する。既得の知識及び記述と関連付け活用できるようにする。他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解し、技術を習得する。		○	33
○実習2_IG ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのIG ・制作作品の発表会	○デザインの基本 ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会				○	3
○実習3_デザイン ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのデザイン ・制作作品の発表会	○デザインの基本 ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習4_ネットワーク ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのネットワーク ・制作作品の発表会	○インターネットの仕組み ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習5_パソコン組み立て ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのパソコン組み立て ・制作作品の発表会	○パソコンの内部構成及び内部 ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習6_CAD ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのCAD ・制作作品の発表会	○CADの基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習7_電気工事①（ケーブル ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのケーブル ・制作作品の発表会	○ケーブルの基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習8_電気工事②（基本電気工 ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用しての基本電気工 ・制作作品の発表会	○基本電気工事の基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習9_電気計測（直流） ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用しての電気計測 ・制作作品の発表会	○直流電圧計、直流電流計の各 ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習10_電気計測（交流） ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用しての電気計測 ・制作作品の発表会	○交流電圧計、交流電流計の各 ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習11_マルチメディア ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのマルチメディア ・制作作品の発表会	○マルチメディアの基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習12_印刷 ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用しての印刷 ・制作作品の発表会	○印刷の基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習13_彫刻加工 ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用しての彫刻加工 ・制作作品の発表会	○彫刻加工の基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習14_レーザー加工 ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用してのレーザー加工 ・制作作品の発表会	○レーザー加工の基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
○実習15_仕上げ ・基礎知識の学習 ・コンピュータを利用しての仕上げ ・制作作品の発表会	○仕上げの基本的なルールを ・制作作品の発表会 ・制作作品の発表会					
学年末考査			○学習の過程を通じて知識及び技術を習得する。既得の知識及び記述と関連付け活用できるようにする。他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解し、技術を習得する。		○	3